資　料　４

横須賀市地球温暖化対策地域協議会
令和３年度　下半期事業計画

１．　会議の開催

会議名	時期	議案等
理事会	11月	・上半期事業報告および予算執行状況報告等
	２月	・令和４年度の事業検討等
プロジェクトチーム会議	随時	・各プロジェクトチームでの活動内容の検討等

２．　プロジェクトチーム事業

（１）省エネルギー推進プロジェクトチーム

①節電コンクールの開催

【概要】小・中学生を対象に夏休みに節電アイデアを募集し、優秀かつ節電効果の大きかったアイデアや温暖化対策に効果のあった取組を表彰する。（12月13日）

個人賞：最優秀賞２点（小・中学校　各１点）、優秀賞４点、佳作15点程度

団体賞：最優秀校１校、優秀校１校

【費用】副賞代：82,000円、消耗品代等：26,000円、郵送代：2,000円

②緑のカーテンコンテストの開催

【概要】緑のカーテンコンテストを開催し、優秀な取組を表彰する。（12月13日）

募集範囲を緑のカーテン講習会の参加者以外に広げ、ホームセンター、園芸店、市行政センターに募集のチラシを配架し応募者増を図る。

最優秀賞：１件、優秀賞：４件、佳作：10件、継続賞：２件

【費用】副賞代：41,000円、資料代・消耗品代等：24,000円、郵送代：5,000円

③環境ポスターコンクールでの「横須賀市地球温暖化対策地域協議会賞」の授与

【概要】市の環境ポスターコンクールの協賛団体として参加し、協議会から賞状・副賞を授与する。（令和３年12月11日）

【費用】副賞購入費：3,000円

④横須賀市ゼロカーボンシティの実現及び温暖化対策の周知・啓発

【概要】近年、地球温暖化の影響で猛暑日の増加やゲリラ豪雨、台風の強大化による大洪水の増加等、気候変動に起因すると思われる災害や被害が顕著になっており、このような背景から、横須賀市は令和３年１月に「横須賀市ゼロカーボンシティ」を宣言した。これを受けて、啓発事業を発展的に改称し以下のとおり活動する。

ア）「パリ協定関連簡易パンフレット」（令和元年度作成）の改訂（ゼロカーボン関連記述を大幅に追加）

イ）周知・啓発活動においては上記パンフレット及び行政やNPO等が発行する無料の小冊子等を使用

ウ）各種事業（節電コンクールの表彰式等）の際に配付しゼロカーボンシティの実現や温暖化対策の実行、節電・省エネの大切さをアナウンスする

エ）要請に応じて出前講習を行う（出前講習の費用については、「９．報償金」に記載）

【費用】資料代等　　5,000円

（２）環境教育・環境学習プロジェクトチーム

①小・中学校等への出前授業の実施

【概要】エコ学習トランクを活用し、小・中学校等への出前授業を実施する。

【費用】資料・教材費　2,000円

②市民団体、町内会等への出前講座の実施

【概要】市民団体、町内会・自治会等への出前講座を実施する。

【費用】資料・教材費　2,000円

③子ども環境体験教室の開催→延期

【概要】小学生（３年生～６年生）を対象に地球温暖化の現状、問題点、対策等について、教材による学習や工作等で体験的に学ぶ機会を提供する。さらに、学習内容を家に持ち帰ることで家庭での行動促進を図る。（実施予定回数：２回/年、１回24人）

【費用】会場使用料　19,800円（２回分）
チラシ代、資料代、教材費等　56,000円
郵送代　5,000円
教材検討費　10,000円

④親子エコ体験!!バスツアーの開催→延期

【概要】小学生（３年生～６年生）の親子を対象に昔の風景や施設の見学による体験学習を通じて地球温暖化やエコロジカルなライフスタイルを考える機会を提供する。

【費用】チラシ代、資料代、消耗品代等　3,000円
見学料等　10,000円
郵送代等　1,500円
保険料　1,300円

⑤保育園での「エコ育」の実施

【概要】市立保育園で行われている「エコ育」で、「地球温暖化について」も取り組んでいるので、「横須賀市環境教育指導者等派遣事業」を通じてプログラムを提案し、保育園の「エコ育」に協力する。

【費用】事業経費：０円（横須賀市環境教育指導者等派遣事業負担）

⑥「かながわ環境教室」出前授業

【概要】神奈川県環境計画課の「かながわ環境教室」に講師登録し、小学校からの講師依頼により「エコ学習トランク」の紙芝居や実験機材を使って、地球温暖化防止に関する学習を実施する。

【費用】事業経費：０円（「かながわ環境教室」出前授業負担）

（３）節電に関する啓発事業

①見える化機器の貸し出し

【概要】 貸出品：エコワットメーター10台、　省エネナビ４台

【費用】 なし

②よこすか節電チャレンジ

【概要】電力需要のピークとなる夏季及び冬季に市民が節電に取り組むきっかけづくりとして前年同月より電気使用料が増加しなかった市民に抽選（各20人）でＬＥＤ電球をプレゼントする。

【費用】ＬＥＤ電球　57,200円（@1,430円×20個×２回（夏・冬））
郵送代　27,600円（@690円/口×20個×２回(夏・冬)）
チラシ・パンフレット代　1,000円

（４）協議会ホームページ

協議会ホームページの保守・ドメイン使用料の運用費

【費用】運営維持費　77,000円（年間契約料）

（５）エコポイント事務費

よこすかエコポイントの周知用チラシ等の用紙代、郵便代等

【費用】チラシ代　5,000円
消耗品代　10,000円
郵送代等　67,000円
ＷＡＯＮポイント付与事務手数料　11,000円
協力事業者あて振込手数料　3,520円

（６）イベント出展

市内で開催されるイベントへの出展にかかる経費等

【費用】グラス代　15,000円（@150円×100セット（１セット６個入り））
キャンドル代　3,000円（@500円×６セット（１セット100個入り））
交通費　5,640円（(本町山中⇔狩場⇔新保土ヶ谷⇔港北）×２回）
緩衝材　16,000円（4,000円×４箱）
消耗品代　6,000円

（７）報償金

（１）省エネルギー推進プロジェクトチーム事業
①温暖化対策の啓発に係る出前講習スタッフ講演料　5,000円（@5,000円×１人）
②節電ｺﾝｸｰﾙ・緑のｶｰﾃﾝｺﾝﾃｽﾄ表彰式におけるスタッフ謝礼　12,000円（@2,000円×６人）

（２）環境教育・環境学習プロジェクトチーム事業
①小・中学校等への出前授業におけるスタッフ謝礼　6,000 円（@2,000 円×３人）
②市民団体、町内会等への出前講座におけるスタッフ謝礼　6,000 円（@2,000 円×３人）
③子ども環境体験教室の開催におけるスタッフ謝礼　32,000 円（@2,000 円×８人×２回）
④親子エコ体験バスツアーにおけるスタッフ謝礼　12,000 円（@2,000 円×６人）

（３）イベント出展

（８）旅費

（１）地球温暖化対策地域協議会合同会議への出席

【概要】関東圏内に存在する協議会のうち、「低炭素地域づくりサミット2011 in いちかわ」共同宣言（いちかわ宣言）に賛同した全８協議会による合同会議を開催し、各協議会の交流を広げ、地域で取り組んでいる事業の知識・知恵を共有するとともに、課題の共有化と解決策を検討する。

（会議の主催は持ち回りで、令和３年度は千葉市で開催予定）

【費用】交通費　　9,660円（@3,220円×３人）

（９）エコポイント事業の実施

市域における地球温暖化対策を推進するため、環境負荷の少ない省エネ設備・機器の設置・購入した市民に市内協力事業者の店舗で利用できるエコポイントを交付（事業費は市からの全額補助）

・対象者

令和３年４月１日～令和４年２月28日に、次の設備・機器を市内の住宅に設置・購入した市民

①太陽光発電システム
②家庭用燃料電池システム（エネファーム）
③定置用リチウムイオン蓄電システム
④家庭用エネルギー管理システム（ＨＥＭＳ）
⑤電気ヒートポンプ給湯機（エコキュート等）
⑥潜熱回収型ガス給湯機（エコジョーズ等）
⑦潜熱回収型石油給湯機（エコフィール等）
⑧ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機（ハイブリッド給湯機）
⑨電動バイク

・費用

補助金　3,600,000円
（内訳）　8,000円（①～③）×200件＝1,600,000円
　　5,000円（④～⑨）×400件＝2,000,000円

・予定件数

600件程度
①太陽光発電システム設置件数が30件程度
②エネファーム設置件数が120件程度
③定置用リチウムイオン蓄電システム設置件数が50件程度
④ＨＥＭＳが10件程度
⑤～⑧給湯機が400件程度
⑨電動バイクが５件程度
※応募数により予算額を超えた場合は抽選

・ 交換商品

応募時に次の店舗から選択して１件につき8,000円又は5,000円分のエコポイントを交付する。

①イオンリテール株式会社（横須賀開国ＷＡＯＮのＷＡＯＮポイント）

②株式会社横浜岡田屋（モアーズシティポイント）

③株式会社ノジマ（ノジマモバイルポイント）

④ＪＡよこすか葉山（すかなごっそ商品券）